

M2M (Machine to Machine) 最新動向セミナー

～加速するグローバル展開と取組み事例について～

- 主催：社会システム事業委員会
- 担当部署：インダストリ・システム部
- 参加者数：約80名

概要

「社会システム事業委員会」では、無線通信システム関係への取組みを行っていくために、平成24年度に「無線通信システム研究会」を発足させ、M2Mをはじめとした当該分野の最新の技術動向を把握しつつ、自動車関連や医療ヘルスケア関連など他の産業分野の組織とも連携・協力するなどして、様々な調査・研究を行っています。

その取組みの一環として、今年度調査研究している、M2Mの最新動向を紹介する、「M2M (Machine to Machine) 最新動向セミナー」を開催しました。

講演では、経済産業省・情報処理振興課 横田技術担当課長補佐より、ビッグデータ等の政策動向の紹介のほか、(株)野村総合研究所・武居氏よりビッグデータ活用の最新動向、(一社)電波産業会・oneM2M対応WG副主査・内田氏より、oneM2Mの標準化に関する最新動向、シンガポールテレコムジャパン(株)・加藤氏より、M2Mのグローバル動向をご紹介いただきました。

M2Mの今後のビジネス発展に期待を寄せる、興味・関心のある、80名を超える聴講者にお集まりいただき、会場は熱気にあふれました。



セミナーの様子



質疑応答の様子